

避難情報の種類

よびかけの種類	よびかけ	とるべき行動	判断水位の例
避難準備 高齢者等 避難開始	〇〇川が増水しています。〇〇地区のみなさんは避難の準備をしてください。今後の情報に注意してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●避難行動要支援者等、特に避難行動に時間を要する者は、計画された避難所への避難行動を開始(避難支援者は支援行動を開始) ●上記以外の者は、家族等との連絡、非常用持出品の用意等、避難準備を開始 	はん濫注意水位 (レベル2)
避難勧告	〇〇川の堤防が決壊する恐れがあります。〇〇地区のみなさんは〇〇〇へ避難を始めてください。	●通常の避難行動ができる者は、計画された避難所等への避難行動を開始	避難判断水位 (レベル3)
避難指示 (緊急)	〇〇川の堤防が〇〇で決壊する危険があります。〇〇地区のみなさんは、直ちに〇〇〇へ避難してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●避難勧告等の発令後で避難中の住民は、確実な避難行動を直ちに完了 ●未だ避難していない対象住民は、直ちに避難行動に移るとともに、そのいとまがない場合は生命を守る最低限の行動 	はん濫危険水位 (レベル4)

避難情報の伝達経路

- ← 気象情報・洪水予報(注意報・警報)の他に、災害時には避難勧告・指示も伝達します。
- ← 災害情報の伝達経路です。
- ← 災害時の避難勧告・指示の伝達経路です。

